

京丹後の秋冬の魅力を発信、観光プロモーションを展開しています



↑①大阪メトロの主要駅に掲出中の広告

観光公社では、シーズンごとにWEBと紙媒体を組み合わせたプロモーションを継続して展開しています。

10月3日から9日までJR西日本の大阪、京都、三宮などの主要7駅でデジタルサイネージ広告を配信したほか、今年度初めての試みとして、大阪メトロの梅田、心斎橋、なんばなどの8駅で10月1日から31日までポスター広告を展開しています(写真①)。同時に冬のプロモーションも開始しており、京都市内で配布される情報誌「シティリビング」(京都市内のオフィス及び市営地下鉄全駅・約4万部)及び「リビング京都」(京都市内中心に各戸配布・約49万部)にカニや温泉など冬の魅力を発信する広告を掲載しました(写真②)。

また、10月24日～26日の3日間、名古屋市の金山総合駅で開催された「丹後のええもんうまいもん展in名古屋」に市と共同でブース出展をし、観光PRを行いました(写真③)。

京丹後に、約90分、鉄道利用なら約2時間 カニの季節がやってきました

海の京都

「個人ガニ」に「コッペガニ」も

「丹後のええもんうまいもん展」

海の京都

「シティリビング」掲載広告 (10/28発行)

↑②「シティリビング」掲載広告 (10/28発行)



↑③「丹後のええもんうまいもん展in名古屋」ブース出展の様子

「海の京都コイン」加盟店募集中!

海の京都DMOでは11月7日から、観光消費の拡大・周遊観光の推進を目的に、海の京都エリア内(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町)の宿泊・飲食・体験で利用できる「海の京都コイン」をスタートします。

海の京都コインとは?

- 海の京都エリア7市町へのふるさと納税の共通返礼品として発行する電子ギフト(電子通貨)です(海の京都エリア在住者はふるさと納税の対象外)。
- 旅行者等がタビマエやタビナカでふるさと納税を行うと、返礼品としての電子ギフト(=海の京都コイン)がスマートフォン等に即時発行され、エリア内の加盟店ならどこでも利用できます(ふるさと納税を行った市町以外での利用も可能)。
- 利用者は専用アプリのインストールが不要です

- スマートフォンがあれば利用できます。
- 決済はお客様が提示したスマートフォンに電子スタンプを押下するだけで決済完了です。
- クーポン番号のメモや請求書の発行など不要で、翌月末に支払われます。
- 決済手数料無料。海の京都コイン決済額に10%上乗せして支払われます(R5年度まで)。

対象施設は?

海の京都エリア内の飲食、宿泊、体験の店舗施設
加盟店は随時募集していますので、希望される店舗施設様は、海の京都DMO本部(☎0772-68-5055)までお問い合わせください。

- ◇書類不要...自動でデータ収集します。
- ◇精算作業不要...番号を控えたりDMOへの報告作業はいりません。
- ◇請求書の発行不要...データ受領=請求書受領とみなして精算します。

ふるさと納税「京丹後お食事クーポン」取扱中です

「京丹後宿泊クーポン」は昨年度発行枚数を超える勢い

当公社が取り扱うふるさと納税返礼品に、7月1日から「京丹後お食事クーポン」が加わりました。本クーポンは、京丹後市内での食事を目的とした来訪による公社会員施設への送客並びに地域経済の活性化を図ることを目的としています。1口あたり20,000円の寄附に対し、6,000円分（1,000円券×6枚）のクーポンを発行し、有効期間は発行日から2年間、本事業に参画する市内の公社会員施設で利用できます。参画いただいている施設は、9月末現在で35施設です（随時募集中）。

また、取扱開始から3年目を迎えた「京丹後宿泊クーポン」は大変好評で、今年度発行枚数は10月27日現在で、790枚（寄付総額31,600,000円、昨年度同月比334%）となっています。

特に、希望施設にお配りし、冬用のDMと同封い



↑「京丹後お食事クーポン」見本

ただいた短冊型チラシ（下記見本）を見た方からの問い合わせが多く、宿泊予約へと繋がっているケースが多いと考えられます。チラシはDMと同封する以外にも、お部屋やフロントに置き、次回の宿泊でご利用いただくPRに使う等、自由に活用いただけますので、お気軽に観光公社までお申し付けください。

「京丹後宿泊クーポン」→ PR用短冊型チラシ



「お茶レター」 Tango Good Goods 優秀産品受賞！



当公社がデザイン・ユニット「COCHAE」（コチャエ／本社：岡山市）と共同で開発した「お茶レター」が令和4年度 Tango Good Goods 認定審査会（事務局：アミティ丹後）で優秀産品に選定されました。市内観光スポットなど10種類がデザインされたパッケージに京丹後産緑茶のティーバッグ2個が入っており、切手を貼って郵送できるだけでなく、軽くて持ち運びやすい“新たな京丹後の土産物”としても利用できるアイデアが評価をされました。

現在、「京都市京セラ美術館」（京都市左京区）でも取り扱っていただいているほか、久美浜町観光総合案内所（久美浜駅構内）やアミティ丹後、さらに「京丹後ナビ」内のオンラインショップなどで販売をしています。また、イベントやお宿のノベルティとしても使っていただき、観光PRに一役買っています。9月からは京丹後市へのふるさと納税の返礼品としても登録をしています。

取扱店募集

お茶レターをお土産物やノベルティとして取扱いいただける施設を募集しています。見本等もお渡しますので、観光公社までお気軽にご相談ください。（☎72-6070）

ぜひご覧ください！ 観光公社のWEB/SNS

< 国内 >



WEB Facebook Instagram

< 国外 >



WEB Facebook Instagram

発行：京丹後市観光公社

（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社
（海の京都DMO）京丹後地域本部
〒629-3101京丹後市網野町網野367
アミティ丹後1F
TEL:0772-72-6070 FAX:0772-72-0822
Mail: info@kyotango.gr.jp